

## サリバン先生に憧れ高校の福祉科へ進学

東京都八王子市にある社会福祉法人一誠会特別養護 老人ホーム偕楽園ホームで働く田名部彩香さんは、ヘレン・ケラーの伝記を読んだのを契機にサリバン先生 に憧れ、言語聴覚士を目指していました。福祉科のあ る高校へ進学後、介護職へと進路を変更。介護福祉士 国家試験を受験し、資格を取得しました。高校の先生 の勧めで入職したのが、現在の職場です。

利用者には認知症の人もおり、なかでもある女性利用者にはなかなか名前を覚えてもらえなかったとか。ようやく覚えてもらえましたが、「『あやべさん』と呼ばれるようになって……。でも、あだ名みたいでいいかな、と思っています」と笑みを浮かべます。

## 他事業所の職員との交流でやる気向上

田名部さんは、東京都高齢者福祉施設協議会の「東京ケアリーダーズ」の一員としても活躍しています。これは、介護の仕事の魅力を発信するために都内の若手介護職員で結成したチームで、2年前から参加しています。介護の魅力は、「今まで日本のために働いていた方の人生の最後に携われる点」とのこと。同チームに参加することで、ほかの事業所の職員とも交流ができ、それによって仕事へのモチベーションも高まっているそうです。

たなべ・あやか● 1996年生まれ。2014年、野津田高校卒業後、社会福祉 法人一誠会に入職。